

# Fellowship Program 2019

今年度のレジデンスフェローでは、6つの国と地域から7名のアーティストが来村します！交流プログラムやイベントの情報は、随時ホームページやFacebookで告知します。

https://aiav.jp  
 https://www.facebook.com/aiav.jp  
 https://twitter.com/aiav\_japan



AKIYOSHIDAI INTERNATIONAL ART VILLAGE

秋吉台国際芸術村

〒754-0511 山口県美祢市秋芳町秋吉50  
 TEL:0837-63-0020 FAX:0837-63-0021  
 レジデンスに関するお問合せ先  
 e-mail: air\_aiav@aiav.jp



## ■ 滞在アーティスト紹介



**キルスティン・ホーム**  
 Kirstyn Hom  
 アメリカ/パフォーマンス、  
 多分野横断型  
 ●滞在期間  
 6/7(金)~7/7(日)

彫刻、サイトスペシフィックパフォーマンス、サウンド、記録映像の分野で活動する学際的なアーティスト。儚さについて考えるためテキストを用い、破壊、変容、自己同一性といったテーマを探求する媒体として身体を使用する。以前はサンフランシスコを拠点に活動していたが、現在サンディエゴのカリフォルニア大学にてファインアート修士号を取得中。



**ヨウ・ルー・チン**  
 Yow Ruu Chen  
 台湾/パフォーマンス  
 ●滞在期間 7/14(日)~7/25(木)  
 +11/4(月)~11/17(日)

台北を拠点とするアーティスト、演劇監督、パフォーマー。彼女の作品はクリエイティブな戦略として音、ビデオ、インスタレーション、ライブパフォーマンスを用いて地域環境を統合する。それぞれのパフォーマンス作品では、テーマを発展させるために外形と音を織り交ぜて使うことを好む。2015年1月、台湾で自身の劇団「Her Lab Space」を立ち上げ、人物と音との関係性に焦点を当て、環境を疑い再想像することを試みている。台北国立芸術大学で演技の修士号を取得。



**イザベラ・マザンティ**  
 Isabella Mazzanti  
 イタリア/ビジュアルアート  
 ●滞在期間  
 8/24(土)~9/24(火)

イタリアとポーランドの混血で、イラストを中心に活動するビジュアルアーティスト。主に、伝統的なメディアを使って創作している。それは意識の流れとして、創作過程に深くのめり込むことができるからである。色の明るさより、グレートーンの捉え難さを好む。彼女は作品に物語と感情を吹き込み、隠れた個人的な感覚をイラストに与える。



**ラディナ・ストイメノヴァ**  
 Radina Stoimenova  
 フランス/パフォーマンス、  
 ドローイング  
 ●滞在期間  
 8/24(土)~9/17(火)

パフォーマンス、素描、都市への介入といった分野で活動する。彼女のプロジェクトは、芸術と地理学や社会学上のリサーチの中間に存在している。作品は、見捨てられた空間、過渡期の空間、或いは取るに足らない空間と接続され、短命であったとしても、それらに目的を取り戻す意志を示している。作品はまた、日常生活の物語であり、彼女が出会う物体や空間の記憶でもある。



**ミンギョン・チェ**  
 Min-kyung Choi  
 韓国/映像、インスタレーション  
 ●滞在期間  
 11/4(月)~12/4(水)

彼女の作品はイメージ間のギャップ、すなわち欲望と現実との隔たりによって動機付けられている。これらのイメージは視覚的作品であるだけでなく、個人の願望や自己同一性を定義する精神的な作品でもある。女性の視点からマスメディア文化の再目的化、パフォーマンスとデジタル技術の形態の実験を通して表現に関する諸問題を探索している。作品を通して、支配的文化によって見落とされがちな欲望とその対象の複雑さに焦点を当てることを試みる。

滞在アーティスト  
 キルスティン・ホームさんによる

## アーティストトーク Artist Talk

●会場/秋吉台国際芸術村 研修室3

過去作品の解説や  
 進行中のプロジェクト  
 などについてお話し  
 します。

参加無料 申込不要

6/29 Sat.  
 14:00より(予定)



■ キルスティン・ホームさんの過去の作品



**ステュアート・グリーンバウム**  
 Stuart Greenbaum  
 オーストラリア/作曲  
 ●滞在期間  
 8/24(土)~9/13(金)

旅としての時間に音楽を聴く。こうすることでしばしば、故郷地球の遠方からの眺めを喚起し、宇宙の中の居場所を深く考える。比喩として、地球上の遠く見捨てられた場所に引き寄せられる。これらの旅は究極的には自己同一性に対する疑問に動機づけられている。私たちは何者か、どこから来たのか、なぜ未知のものを追い求めるのか、現代の生活をどう考えるのか。満足と慰めを求める彼の音楽は現代生活の規則性とは違った雰囲気を引き起こすことを目的としている。



**イーシン・スー**  
 Yu Hsin Su  
 台湾/ビジュアルアート  
 ●滞在期間  
 8/29(木)~9/11(水)

ビデオエッセイで惑星規模の政治生態学、そして拡張映画の実践に内在する政治と詩を探求するアーティスト。彼女の研究はデジタルと画像が飽和する世界における一時的性とインターネットの新しい物質性に焦点を当てている。

芸術村サポーター  
 募集!!

秋吉台国際芸術村が行っている多彩なイベントをサポートしていただけるボランティアを募集します。芸術村の事業運営に積極的にご支援いただける方の応募をお待ちしています。詳しくはホームページまたはお電話にてお問合せください。